



北山村 議会だより

編集発行
和歌山県北山村議会
TEL 0735-49-2331
FAX 0735-49-2207



北山保育所での節分の様子（令和7年2月4日）

令和6年12月定例会が開催されました

令和5年度決算認定・令和6年度補正予算を審議／可決 P 2

全協・委員会での質疑内容等 P 3

議員が村政を問う！ 一般質問 P 4～P 5

議会日誌 議員のひとりごと P 6

令和6年12月定例会 ～令和5年度決算認定及び
令和6年度補正予算等を審議・可決～

本定例会は、12月17日から19日（会期3日間）まで開催されました。17日の開会日は、諸般の報告として、泉村長から行政報告並びに提案理由の説明が行われ、その後、議案の審議が行われ、平成5年度決算認定、村道路線の廃止、令和6年度補正予算が審議されました。

令和5年度決算の審査には、久保英一代表監査委員から決算審査意見書が報告されました。

18日の休会をはさみ、2日目の19日は一般質問が行われ、阪上博行議員、中岸さやか議員がそれぞれ質問を行い、活発な議論が交わされました。

●議決された予算等の議案は以下のとおりです。

- | | |
|--------|--------------------------------------|
| 認定第1号 | 令和5年度北山村一般会計歳入歳出決算の認定について |
| 認定第2号 | 令和5年度北山村国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について |
| 認定第3号 | 令和5年度北山村介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について |
| 認定第4号 | 令和5年度北山村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について |
| 認定第5号 | 令和5年度北山村国民健康保険直営診療所特別会計歳入歳出決算の認定について |
| 認定第6号 | 令和5年度北山村簡易水道事業会計歳入歳出決算の認定について |
| 認定第7号 | 村道路線の廃止について |
| 議案第30号 | 令和6年度北山村一般会計補正予算(第7号)について |
| 議案第31号 | 令和6年度北山村簡易水道事業会計補正予算(第2号)について |



全員協議会・委員会 での主な質疑内容

【質問】令和5年度決算で、ふるさと納税の寄付額が前年度と比べ△35.1%と大幅に減少しているが、その要因は何か。

【回答】ふるさと納税は、全国から寄付を頂くのですが、返礼品基準の見直しによる地場産品基準の厳格化等が行われ、これまで扱っていた返礼品が扱えなくなった等の理由により減額になっている。

【質問】12月補正で、七色村営住宅修繕工事として予算計上があるが、どの程度の修繕を行う予定なのか。

【回答】予算計上は、全てを修繕した額で計上しているが、現時点で考えているのは、台所フローリングの部分修繕、1階部分のクロス・浴室のタイル・建具・網戸の張替、畳の表替え等の最低限しなければいけない修繕を考えている。

国会議員・省庁等への 新年挨拶及び要望活動

1月15日(水)・16日(木)

の2日間、村長、全議員を含む8名で、国会議員・省庁等への新年挨拶及び奥瀬道路早期開通等の要望活動を行いました。

初日は、まず、国土交通省を訪問し、山本道路局長、橋本大臣官房審議官をはじめ、関係課長等にお会いし、新年挨拶及び要望活動等を行いました。その後、鶴保庸介参議院議員、石田真敏衆議院議員、鈴木英敬衆議院議員を訪問しました。

2日目は、林野庁を訪問し、小坂次長等にお会いした後、世耕弘成衆議院議員を訪問しました。その後、電源開発(株)本社を訪問しました。



北山村健康フェスティバル 2025を開催

1月25日(土)に村民会館に

おきまして、プロレスラーの新崎人生さんによるトーク&体操イベント北山村健康フェスティバル2025が開催されました。約100人の方が来場され、自宅で簡単にできる「健康寿命」を延ばすために必要な知識や体操を実演しながら楽しく教えて頂きました。

新崎人生さんは、ユーチューブチャンネルを開設していますので、興味のある方は、「新崎人生ちゃんねる」をご覧ください。



国道169号改良工事 (相須竹原間) 要望活動

12月25日(月)に和歌山県県

土整備部へ国道169号改良工事(相須竹原間) 早期完成の要望活動を行いました。

北山村からは村長、全議員を含む9名、和歌山県からは福本県土整備部長をはじめ5名に参加いただきました。

村長が、「相須竹原間は、車両の交差もままならない箇所も多く、防災面からも早期完成をお願いしたい。」と述べ、福本県土整備部長に要望書を手渡しました。



一般質問

長期総合計画の前期基本計画に関する
進捗状況について

阪上 博行

【質問】長期総合計画の前期基本計画についての進捗状況という点とで、「観光の振興」「子育て環境の充実」「福祉の充実」「住宅の整備」について順番に1項目ずつ進捗状況をお聞かせください。

作りを目指して取組みを始めているところです。
(泉村長)

【質問】冬季観光で、星空観察、雲海等以外に北山独自のイベントは考えていますか。

【答弁】星空観察では、星空ソムリエの認定を受けていますが、現時点でそれ以外の独自のイベントはありません。
(玉置課長)

【質問】それでは、子育て環境の充実の項目についてお聞きします。

【答弁】まず観光についてですが、増加するインバウンドに対応するため、筏下りの案内パンフレットを英語版、中国語版、韓国語版を作成するとともに、窓口での外国語対応が出来るようにも取組んでいます。おくとろ公園等の観光拠点の整備については、全体的なリニューアルを進めており、本年度については、観光センターの内装改修に着手予定です。また、大都市圏で開催される観光プロモーションイベントにも参加し、北山村の自然の良さを紹介すると同時に、観光協会、じゃばらいず北山等と協力してSNSによる情報発信にも力を入れています。加えて、大阪関西万博に向けて、筏下り等を疑似体験できるVRを製作中で各種のイベントにも活用を図っていきたいと思っています。そして、冬季の観光として星空観察、雲海、ダム見学等を活用した新たな観光コンテンツ

【答弁】母親同士の情報共有、相談の場等としてママカフェを平成27年度から実施するとともに、産前産後の助産師による無料相談、妊婦検診時の交通費の助成も行っています。保育所では、7時30分からの早朝保育、18時までの延長保育を実施しています。保育所、小学校、中学校を含めての教育面については、保育所から中学校までの12年間を通した一貫教育ということで、月1回の情報共有会議を開き、一貫した切れ目のない教育を継続しています。また、北山村の特徴である国際理解教育については、保育所からの英会話教室

の継続、中学校ではホームステイでの海外語学研修等を継続し、充実を図っています。
(泉村長)

【要望】子育て環境の充実の一環でオムツの無償化をしている自治体もあると聞くので、北山村も是非考えて頂きたいと思っています。

【質問】それでは、生活環境の充実の項目についてお聞きします。

【答弁】生活環境の中の福祉の充実ということで、答弁させて頂きます。医療体制の確保、充実といったところで、診療所の医師を村独自で雇用し、診療所、保健師、社協の皆さんと一緒に高血圧ゼロのまちやシニアエクササイズ等の取組みをはじめとして、健康長寿に向けて予防医療の充実を進めています。それと、近隣の自治体と連携するために、本年度から紀宝町相野谷診療所の森本医師に地域医療アドバイザーに就任頂いております。また、本年9月に地域医療研修センターを立ち上げて、各方面との連携を図っております。
(泉村長)

【要望】生活環境の中には公共交通の項目もありますが、村内には狭く危険なバス停もあるので、福祉バスの運転手さんには、利用する方の為にも、バス停近くは減速して走行してもらいたい。

【質問】最後に住宅の整備の項目についてお聞きします。

【答弁】住宅の整備ということになれば、移住・定住を絡めたことになろうかと思いますが、仕事や住宅等のいろんな相談を一括して相談できるような窓口の強化に取組んでいるところです。そして、村営住宅ですが、維持管理経費が増えていまして、その対策をどうするかということも含めて、払下げについての検討を行いたいと思います。今回の補正予算で不動産鑑定委託料を計上しています。今後の村営住宅のあり方につきましては、移住・定住の相談状況等を鑑みながら、また、村内での雇用、仕事の状況等を考慮しながら、令和7年度で計画する次期計画に盛り込めいか検討してまいりたいと思っています。
(泉村長)

【意見】北山村の人口を減らさないために、住宅、仕事が必要だと思えますので、村営住宅に限らず、古民家の整備にも力を入れて頂いて、人口増加につながるように頑張ってくださいと思います。これで質問を終わります。



一般質問

北山村としての里地里山の
環境整備と獣害対策について

中岸 さやか

【質問】北山村の森林保全について、次の3点についてお伺いします。①10年、20年、さらに超次世代になりますが、50年100年先の北山村の森林環境に関してどのような未来ビジョンをお持ちなのか。②鳥獣害対策として北山村の里地里山の整備保全を早急に取り組むような対策はございますか。③全国で森林整備保全に取り組む市町村や企業もございますが、森林保全に関して長期計画において北山村の政策としてどのようなことをお考えでしょうか。

【答弁】まず、1点目ですが、9月議会の所信表明で、「森林を含めた北山村の優れた景観等は村の財産であり、特に94%を占める森林についてはゾーニング手法を用いて整備し、また活用を図っていききたい。」と述べさせて頂きました。ゾーニング手法とは、比較的傾斜の緩やかな森林等の林業に適しているところを経済林と位置づけ、木材生産等の生業としての活用を推進していきます。それ以外の森林を環境林と位置づけて、土砂災害の防止、水源の涵養、生物多様性の保全といった森林の持つ公益的機能を発揮させるように整備を

行っていくものです。2点目の鳥獣害対策ですが、集落の林縁部に生活環境保全帯（仮称）を整備し、獣と村民が住んでいる集落との間に緩衝帯を設けられないかと考えております。集落周辺の森林を一定の幅で抜き切りしたり、やぶ等を伐採したりして集落からの見通しをよくし、猿や鹿が隠れにくく、集落に降りて来にくくなるような里山整備が出来ないか考えています。3点目の長期総合計画においての政策ですが、森林のゾーニングによって将来の森林の姿を想像しながら、目的に応じた森林整備を行っていききたいと思っておりますが、一朝一夕に出来るものではなく長い年月がかかることから村の施策、方針として長期計画に位置付け、計画的に実施していきたいと考えています。また、先ほども言いました獣害対策としての生活環境保全帯（仮称）といった里山整備は、住居の裏山での整備になることから、そこに住んでいる方や区長さんをはじめ村民の皆様との協力が不可欠で、場合によっては獣害防除、有害駆除等と絡めて効果的な対策をするために、猟友会の皆さんとの打合せも必要になつてくると思います。（泉村長）

【質問】専門的な方に来て頂いて、土の状態や生物のことも含め、北山村の森林環境に関する講演等はお考えですか。

【答弁】和歌山県の林業試験場の研究員等に講演をお願いし、また、皆さんにそういった必要性を説いて頂くのは可能です。（泉村長）

【質問】獣害への早急な取組として、鹿等に獣害対策用GPSの首輪を使用し、鳥獣等の行動範囲、移動経路等を把握しておくことも、重要だと思えますが、いかがお考えですか。また、獣害用GPSの首輪を利用する可能性はありますか。

【答弁】村内の獣害の状況としましては、鹿、猪、猿による農作物に対する被害がほとんどです。獣害対策としまして、令和4年度に狩猟用の発信機5基及び捕獲用箱わな4個を購入して貸出を始め、令和5年度より防護ネット設置による補助金を5万円から10万円に増やして被害対策の推進を行っているところです。また、和歌山森林管理署と北山村長との有害鳥獣被害対策推進協定に基づき、移動式猿捕獲檻を貸与頂き、設置予定となっております。ご質問の獣害対策用GPS首輪による行動追跡調査ですが、和歌山県が鳥獣管理計

画に基づき県内の行動追跡調査を実施しています。北山村としては、その調査に協力していきたいと思います。（北岡課長）

【質問】防護ネットの補助金を5万円から10万円にされましたが成果として上がっていますか。また、お年寄りは、単管を買ってきて自分で防護ネットの設置は難しいと思いますが、何かサポートみたいなのはありますか。

【答弁】補助金は倍増しているのですが、現時点で成果が見られるというまでは至っておりません。また、補助金については、材料費のみの補助となっており、今後、防護ネット設置のサポート等も検討していききたいと思います。（北岡課長）

【意見】私たち村民はもちろん、観光で来られる方々の安全、安心にも森林保全は繋がってくると思いますが、早急に取組みをして頂けたらと思います。私からの質問は以上となります。



議 会 日 誌

12月(師走・しわす)

11日 議会運営委員会・全員協議会

17日～19日 12月定例会 (村民会館)

25日～26日 県土整備部への要望活動 (和歌山市)

1月(睦月・むつき)

5日 消防出初式 (村民会館)

15日～16日 国会議員等への新年の挨拶

23日 総務建設常任委員会 (村民会館)

28日～29日 県議長会臨時総会及び県幹部との意見交換会 (和歌山市)

2月の予定

10日 総務建設常任委員会 (村民会館)

12日 県後期高齢者医療広域議会

13日～14日 議長・副議長・事務局長研修会 (和歌山市)

18日 紀南環境衛生事務組合議会 (新宮市)

四季折々の村の風景

北山村観光協会が主催し、12月20日(金)から1月31日(金)までの間、おくところ公園内でイルミネーションの点灯を行いました。

ライトアップ初日の12月20日(金)には、訪れてくれたお子様にお菓子のプレゼントがありました。

開催期間中は多くの人が訪れ、冬の夜空に幻想的な空間を作り出していました。

北山村観光協会によると、来年度以降も実施する予定で、少しずつ規模を大きくしながら、皆さんがもっと楽しめる冬のイベントにしていきたいそうです。



おくところ公園のイルミネーション風景

議員のひょういし

この度、初めて当選し、編集後記を書く機会を頂きました。選挙活動を通じて、多くの方々のお声を直接お聞きし、村民の皆様との出逢いに心より感謝いたします。

この文書を書いていく今も、議員としての重みと責任を感じ、身の引き締まる思いでいっぱいです。北山村の成長発展への道を皆様と共に楽しみながら、一歩一歩着実に歩んでまいります。

議員に就任し4ヶ月が経ちました。ありがとうございます。村内外で多くの方々とお話する機会を頂いています。皆さんのお話を伺う中で、『北山村思い』の方々が非常に多いことに気づきました。今の北山村があるのは、これまで最善を尽くしてくださった村民のご先祖様方、歴代の首長や行政、先輩議員、村外の関係者など、多くの支えがあったおかげです。もしも、今もそれは続いていると思います。これからも、毎日『北山村思い』を引き継ぎながら、毎日を初心の心で「安心で健やかな北山村」へと全力を尽くしてまいります。

皆さんとお話することで、私の視点では気付けたなかった北山村のことを知ることがとても嬉しかったです。助かります。知ることができれば伝えることができ、気がつくことができれば伝えます。コミュニケーションが大好きですので、ぜひお気軽にお声がけください。まだまだ、至らない点もありますが、今後ともどうぞ宜しくお願いいたします。